

【山口大学教育学部からのお知らせ】

若手教員と教職を目指す学生による協働型教職研修事業 「ちゃぶ台次世代コーホート！」の実施について（ご案内）

丸い「ちゃぶ台」には上座も下座もありません。あるのは、顔をあわせ、お互いを感じながら語りあえる手頃な距離、飲食もできれば激論できる90cmの「ちゃぶ台」。そして、人の「わ」「話」「輪」「和」。

そんな「ちゃぶ台」には、様々な人たちが集まっています。教職志望学生、大学教員、近隣の学校の教員、保護者や各地の教育関係者などが、相互に研鑽をし、コミュニケーション能力を磨き、互いを認めあい、慰めあい、立場を越えた「協働」と「共育」を味わっています。

さて、本年度も、10月から来年3月まで、山口大学教育学部にある「ちゃぶ台ルーム」を主会場に、およそ月1回のペースで、講義演習、体験型研修や交流会などを行います。現場の先生方が多いので、土曜日午後を中心に開催する予定です。勿論、個人の意志による自主的な参加が基本ですが、教職を目指す学生としての学び、教壇に立つにあたっての採用前研修、現職教員の資質向上に向けた研修や情報交換、ネットワークづくりにも役立つと思います。



<研修の内容（予定）>

- ・第1回：研修開き・マンガを通して伝えたいこと
- ・第2回：学校を核とした地域ぐるみの防災カフェ①
- ・第3回：学校を核とした地域ぐるみの防災カフェ②
- ・第4回：現職教員と教職志望学生が保護者とともに創る「協働」セミナー
- ・第5回：誰一人取り残さない学びの保障と不登校を考えるカフェ
- ・第6回：会員、ゲストプレゼンターの実践発表、研究発表と交流
- ・第5回：教科と探究をどうつなぐか



昨年度は、県外からの参加者を含め100人（半数が現場の先生方）の「教職の仲間たち」が集い、「教職の先輩たち」や大学教員、県・市教委関係者とともに、貴重かつ実践的な研修や経験を重ねてきました。

「コーホート」とは、「同じ志でつながる同年代の仲間たち」という意味です。「コーホート仲間」になりませんか。多くの皆様のご参加をお待ちしています。事務局に「事前登録（参加申込）」いただいた方には、メールなどで、行事の案内、情報提供をいたします。別紙（様式）にてご登録ください。登録は任意で、全回出席を前提とするものではありません。皆さまのご都合や希望される研修内容などに応じて、その回だけの参加も可能です。その際も、準備や連絡の関係から、事務局への「事前申込」はお願いしております。

なお、本事業は、山口県教育委員会と共催で実施し、山口市教育委員会にも格別のご支援、ご協力いただいておりますことを申し添えます。

では、「ちゃぶ台」でお会いしましょう。



